高生中学校だより

２３年7月２０日 第5号

（発行責任者：校長　楠本孝一　学校ＴＥＬ８８１－３２７６）

学校教育目標　「人間尊重の精神を培い、自主的で創造性豊かな、知・徳・体の調和のとれた心身ともに健康な生徒を育成する。」

☆有意義な夏休みを！！

４２日間をどうのように過ごすか？

明日からの夏休みは皆さんにとって、とても重要な意義を持っています。それは、「自己を鍛錬する期間である」ということです。自分を自分で管理し、努力しなければならないのです。自分で自分をコントロールして、よりよい、高い人間に自分を成長させていくことが多くあります。こうした実際の生活に必要なことを学習するのもこの夏休み期間中なのです。たくさんある自分の時間を利用して、長期の休みにしかできないことを実行してみて下さい。

充実した夏休みにできるかどうかは、自分自身の時間の使い方にかかっていると思います。暑い夏です。健康に留意して、充実した夏休みを過ごし、２学期を迎えることを願っています。

☆多くを学んだふれあい合宿

６月２３日（木）～２５日（土）

私は、中学生になって初めてのふれあい合宿で、今の私を見つめ直すことができました。キャンドルの集いの時、一つだけ願いを叶えてくれるというのがありました。その時、私が一番願っていることは何かと考えました。今、東北大震災でたくさんの人が家族や大切な人をなくし、悲しみの中、過ごしています。けれど私は家族もいて、大切な人、今まで過ごしたたくさんの思い出のつまった家なども全てあります。そんな中ふれあい合宿で、本当に大切なもの、身近にあるたくさんの幸せを改めて感じることができました。登山で苦労して頂上までたどり着いた時、体にふく風がとても気持ちよかったです。曇っていたせいもありますが、見渡せば雲がたくさん広がっていて、すごいなと思いました。お弁当を食べるのが遅くて、ゆっくり見る時間はなかったけれど、いつかもう少しゆっくり見ることができたらいいなと思いました。今までは夜しか皿倉山に登ったことがなかったので、次は家族と一緒に行きたいと思います。ふれあい合宿に行くまでは、友達とゆっくり話をすることはなかったので、皆、仲が深まったんじゃないかと思います。班の人や係りの人と協力して行動したり、自分で時間を見て行動したり、様々なことを学ぶことができました。これからの生活に生かせることは生かして、家族の手伝いなども積極的にしたいと思いました。（３組女子の感想文より）

☆非行防止教室

６月３０日（木）　講師：県警察本部　田尻氏

全校生徒を対象に、非行を行わないことや暴力団について、県警の方より話がありました。悪いことや人に迷惑をかけることは、「自分自身がしない」「友人にさせない」「巻き込まれそうになったら断る」「断れなければその場から逃げる」等の内容でした。そして、もし・・の場合は自分ひとりで悩まないで身近な人に早めに相談しましょう。

☆性非行防止教室（３年生）

７月１１日（月）講師：堀井さん

ウェル戸畑のサポートセンター少年育成指導官（福岡県警生活安全課）の方より「命の大切さ」や性非行のいろんな問題等について具体的に話がありました。

（熱心に話を聴く３年生）

☆ 8月 行 事

１日（月）中体連県大会、校門工事中　　２６日（金）シンナー補導
１６日（火）体育館工事開始

☆ 9月 行 事

１日（木）始業式　　９日（金）農泊説明会　　１８日（日）第２５回体育大会
２日（金）課題テスト　　１７日（土）体育大会準備（登校日）　　２７日（火）全国学力・学習状況調査（３年生）